

人と人、活動どうしがつながるために、
互いに「知り合う」ことからスタートする。
交流会はその出会いを作りだす一つの手立て。

互いの活動を知り、理解する

アワーズ交流会の目指すもの

地域に存在する様々な課題。その解決を考えたい人どうしが「活動」を始めます。ひとりでは出来ないことでも、数多くの理解者が集まることで弾みがつきます。しかし活動していく中で、新たな課題も。資金・人材・広報・運営 etc.、それらは活動を展開するすると必ず出てくるもの。

「しゃべろうかい」(アワーズ利用者交流会)では、活動者自身の情報を持ち寄ることで、互いの持つ課題解決のヒントや

情報交換をしています。ゲストスピーカーが更に主題を補う話をします。

企画するのは「協働運営会議」に参加する利用者の方々。年3回の交流会企画のために会議を重ね、ゲスト交渉や当日の運営も行っています。人から人へと伝わる、地に足をつけた確実な情報交換。顔の見える関係からつくられるネットワークやアイデア。それらは必ずや市民活動のための財産となることでしょう。



次回「しゃべろうかい」は9月17日(土)午後開催予定

9月の第6回は、「地域コミュニティの大切さを見直す」というテーマで企画中です。

イベント・講座

はじめてのパソコン 受講生募集

シニアの方、身体に障がいのあるかた、自治会やボランティア活動をしている方向けのパソコン初心者講座です。Windows7 主体で実施。文字入力から Eメールの送受信まで。6 回講座。(別途補習講座有)

■日時：9 月コース 2,9,14,16,20,27
10 月コース 4,7,12,17,21,26
各回 9:30~12:30

■会場：保土ケ谷区福祉保健活動拠点
団体交流室

■募集：各コース 9~12 名
(応募多数抽選)

■費用：3,000 円 (テキスト含)

■締切：8/15(月) 必着

■申込：往復ハガキで。住所、氏名、電話、所属団体名、障がいのある方はその内容、希望するコース、持っている PC の種類と OS の種類を記入。

〒240-0001 保土ケ谷区川辺町 5-11
かるがも 3F 保土ケ谷区福祉保健活動
拠点内 メールボックス NO.27
ほどがやパソボラ 青山宛

■問合せ：青山 090-4412-4078

✉ hsv14@sc.catv-yokohama.ne.jp

■主催：ほどがやパソボラ

ほどがや発見ウォーク 参加者募集

第5回 (新コース)横浜港の夜景を楽しむ
〜約 3 時間の散策。ほどがやガイドボラン
ティア初めての night ツアー。夜景を楽
しみながら英一番館での夕食付。暑さを
逃れる粋な夕べをあなたに。

■日時：8/19(金) 集合は JR 桜木町
駅改札口。受付 5 時。5 時半〜
夜 9 時頃解散。

■募集：50 名

■参加費：3,000 円 (夕食代含む) 参加
費は事前に銀行振り込み。申し込み後ご
自身の都合による返金はできません。
(振込先：横浜銀行保土ケ谷支店・普通
口座・1683271 ほどがやガイドボラン
ティアの会) また当日参加はご遠慮く
ださい。

■締切：8/12(金) 必着

第6回 帷子川の流れに沿って歴史と 自然を巡る〜約 5.8 時間

鎌倉時代の武将、畠山重忠公の遺跡と
帷子川の鳥・花・草木を愛でながら。

■日時：9/25(日) 集合は相鉄鶴ヶ峰
駅改札口。受付 8 時半開始、12
時、相鉄上星川駅解散予定。

■募集：80 名(応募者多数の場合抽選、
外れた方には電話連絡)

■参加費：300 円

■締切：9/21(水) 必着

■申込：普通はがき、FAX で。氏名、住
所、電話番号を明記。

■宛先：240-0045 保土ケ谷区川島町
1299 小島方「発見ウォーク●月」係
FAX 045-373-5293

■主催：ほどがやガイドボランティアの会

夏休みサイエンスショー ログのわくわくマジックショー

夏休みサイエンスショー

①ドキドキ風船ワールド&空気はこん
なに力持ち ②ミニ工作

■日時：8/18(木) 13:30~15:00

■会場：川島町公園こどもログハウス

■対象：中学生以下(幼児は保護者同伴)

■参加費：無料

■申込：当日会場で。②は当日 13 時か
ら会場受付。先着 30 名。

ログのわくわくマジックショー

①マジックショー②マジック教室

■日時：10/1(土) 14:00~15:00

■会場：川島町公園こどもログハウス

■対象：中学生以下(幼児は保護者同伴)

■参加費：無料

■申込：当日会場で。②は当日 13:30
から会場受付。先着 30 名。

■問合せ：川島町公園こどもログハウス
保土ケ谷区川島町 825-1

☎/FAX 045-373-8566

■主催：川島町公園こどもログハウス■
URL:

<http://kawashima-log.hodogaya-kumin.com/>



第30回YOKOHAMA 本牧ジャズ祭

市民手作りの野外ジャズフェスティ
バル。記念すべき 30 回を飾るのは、渡
辺香津美、ミッキー吉野、KANKAWA、
グレースマーヤ、bohemian voodoo、
須藤満、島裕介、という豪華メンバー。
バーベキューをしながらライブを見ら
れるのはここぐらい。

■日時：8/28(日) 開場 12:15

開演 12:45~19:15(終演予定)

■会場：本牧市民公園内特設会場

■お願い：ペット同伴不可、日没後の明
かり確保の為懐中電灯持参、雨天決行。

■チケット：前売り 4000 円、当日 5000
円。保護者同伴小学生無料。

■主催：YOKOHAMA 本牧ジャズ祭実行
委員会

■URL:

<http://www.honmoku-jazz.com/>

自分磨き&リフレッシュ 輝く自分をデザインしよう

区民企画型講座の参加者募集です。
「はぐくみの樹 part1」は毎日頑張っ
ているママへ。自分へのご褒美の講座です。

■日時:

①9/22(木) 開講式、パーソナルカラー

②9/27(火) スイーツデコ

③10/4(火) ハワイアンフラダンス

④10/11(火) リンパマッサージ

⑤10/18(火) カフェ「はぐくみの樹」、
閉講式

時間はいずれも 10:00~12:00

■会場：①西部児童相談所 ②④⑤保土
ケ谷公会堂 ③保土ケ谷スポーツセン
ター

■対象：子育て中のママ、プログラムに
関心のある方(原則全回出席できる方)
20 名(応募多数抽選)

※生後 6 か月以上保育あり

■費用：1,200 円程度(全 5 回分) ※保
育希望者は別途おやつ代として子ども
一人につき 250 円(5 回分)1 歳未満のお
子様のおやつは用意しないためおやつ
代不要。

■ハガキ、FAX、E-mail にて。

氏名、年代、住所、☎、応募動機、保育
希望者は子どもの名前(ふりがな)、年齢、
生年月日、性別を記入。

■締切：8/31(水)必着

■申込問合せ：保土ケ谷区役所地域協働課

青少年・文化・スポーツ係「はぐくみの樹」あて。

〒240-0001 保土ケ谷区川辺町 2-9

☎ 045-334-6308 FAX 332-7409

E-mail

ho-manabi@city.yokohama.jp

■主催：「はぐくみの樹」運営委員会・保土ケ谷区役所

傾聴講座

家庭やボランティア活動の中で大事な「聴く」こと。人間関係を築きコミュニケーションをとるために大事な「傾聴」を学びます。講師：太田千香子氏（2回講座）

■日時：9/21(水)、28(水)

両日 9:30~12:00

■会場：保土ケ谷区福祉保健活動拠点 多目的研修室

■募集：40名(応募多数抽選)

■受講料：無料

■申込：9/9(金)締切。TEL、FAX、E-mailにて。

保土ケ谷区ボランティアセンター TEL 045-332-2412 FAX 045-334-5805

✉ v@shakyohodogaya.jp

■主催：保土ケ谷区社会福祉協議会

室内楽コンサート

年2回演奏会を開催するアマチュア・アンサンブル「横浜室内楽団」の演奏会。曲目は、モーツァルトの協奏交響曲 KV.297b、同じく KV.364 など予定。

■日時：10/9(日)

■会場：保土ケ谷公会堂

■入場無料・当日会場へ

■問合せ：下記 HP から E-mail 問合せフォームで。

■WebSite：

<http://yokohamashitsunaigakudan.cloud-line.com/>

■主催：横浜室内楽団

ここにある情報は、全て団体の皆様の確認のもと情報掲載しております。内容詳細につきましては、直接団体へお問い合わせください。

横浜いのちの電話 秋の催し トリオ・リベルタ LIVE

Pf、Vn、Sax のトリオによる LIVE。曲目は竜馬伝、ニューシネマパラダイス、スペイン、リベルタンゴなど。

いのちの電話は 24 時間休まず人々の悩みや不安を聴いています。その活動を支えるためのコンサートです。

■日時：10/28 (金) 18:30 開演

■会場：横浜関内ホール(大)

■チケット：前売り 3,000 円、当日 3,500 円(全席自由)

■申込・問合せ：横浜いのちの電話事務局

☎045-333-6163(月~金、9時~17時)

■主催：社会福祉法人横浜いのちの電話



アワーズは、市民活動団体の 広報のお手伝いをします。

WebSite、情報紙、メルマガに掲載して団体主催のイベント講座や会員募集の広報が可能です。

ご活用ください。

ほどがや市民活動センター(情報紙担当)

☎ 045-334-6306



ours@xe.catv-yokohama.ne.jp

会員・メンバー募集

横浜室内楽団 団員募集

結成して3年目。メンバーはそれぞれ別々のアマチュアオーケストラ等の出身です。より質の高いアンサンブルを目指し、室内楽を中心に練習しています。現在、コンサート・ミストレスとして角田潤先生をお迎えし、ご指導いただいております。HPで詳細をご覧ください。

HP

<http://yokohamashitsunaigakudan.cloud-line.com/>

ビューティフローヨガサークル ヨガでストレス解消

初心者向けにゆっくり動いて体のコリや心のストレスを解消しましょう。お子様連れ OK の時間も。 (要相談)

◆会場：西谷会館、旭プール体操室、鶴ヶ峰インフォプラザ (会場ごと開催曜日が異なります)

◆会費：500 円/1 回

◆問合せ：HP より E-mail で。

<http://www006.upp.so-net.ne.jp/goripon/>

◆主催：ビューティフローヨガサークル

NPO 法人保土ケ谷国際交流の会 (HIEC) 相談窓口スタッフ募集

当会は日本語教室の開催、生活情報などの情報提供を通じて在住外国人市民をサポートし、地域住民との相互理解を深めるための各種事業活動を行っています。

◆応募条件：

次のいずれかの条件に該当する方。国際交流活動に関心があり且つパソコンの基礎知識があり次のいずれかに該当される方 ①日本語を母国語とし一外国語の素養のある方 ②中国語を母国語とし日本語に堪能な方

◆募集人員：若干名

詳細は当会にお問合せ下さい。

NPO 法人保土ケ谷国際交流の会 電話 045-337-0012 FAX 045-337-0013

HP <http://www.hodogaya-kokusai.com>

E-mail toiawase@hodogaya-kokusai.com

シリーズ 地域の活動を紹介します (第6回)

特定非営利活動法人 A.S.C.C

(新井中学校区学校支援地域コーディネーター)

「新井中学校地域コーディネーター」の事務局としてスタートしたのが 3 年前。地域で活動をしている人と PTA 会長や本部役員を経験したメンバーが横浜市教育委員会生涯学習文化財課の「学校・地域コーディネーター養成講座」に校長推薦を受けて参加したこともきっかけになり活動がスタートした。昨年には NPO 法人にもなった。事務局の小島氏は「学校で活動している以上、活動内容を明確に説明する必要があります。」と語る。

新井中学校の 3 年生対象に行う「夢応援プログラム」はコーディネーター初めての企画である。

学外のプロフェッショナルを呼び、自らの仕事を語ってもらい、その一端を体験するという取組。これまでに専門学校キャリアサポート室長、新聞社支局長、元 J リーグサッカー監督、化粧品会社の美容部員、ファイナンシャルプランナー、アニメーター…等々のプロや専門学校に進んだ現役学生たちが、生徒たちに語ってきた。

秋に行う「マナー講座」は生徒の「面接」対策に行うもの。生徒たちにとって日頃接している教師にはない緊張感を地域の大人が演出する。企業と連携した「サイエンス教室」、「餅つき大会」、地域コンサート「A.B.C♪」のほか、昨年は「第 1 回新星駅伝大会」を新井中・文化スポーツクラブと共催で企画、スタッフやボランティアも含め約 300 人の大イベントとなった。

企画運営を通して様々な人に協力を仰ぎ、人間関係を作る。集まった人たちのにぎわいを通して、地域の力を感ぜたい…そんな思いが伝わってくる。一度作った人と人とのつながりをなくすのは「もったいない」と感じる人たちが A.S.C.C に集まっている。



学校や地域内情報を独自にまとめたカレンダー



昨年の新星駅伝のパンフレット。今年度も計画中のこと！



今日は定例会です。ビューティー担当がお休みに写真に映らないのが残念。

自分の子どもの卒業後も、中学校の生徒や先生と関わるのはなぜ？ よく聞かれるこの問いに、「好きなんです！」と答える代表の高橋氏。これ以外に何かないのだろうか？

地域活動の担い手は、PTA 活動に関わることがスタートになることが多い。子どもの為と思ってははじめた結果、実は子どもたちを育てているのは学校や親だけではなく、地域社会でもあることに気づく。通学路を見守る人、街で挨拶しあう人、祭りや地域行事などで子どもたちを受け入れる大人たち…直接は関わらなくとも安定した地域社会が生徒たちの豊かな心を育ててゆく。

そして PTA 活動時に会った“人”とのつながりは、地域内でネットワークをつくりやすい。学校はそんな地域内の理解者の力を教育現場で活かしたいと思い、地域の生活者たちは学校で育っていく生徒たちの“地域の一員である意識”と“明日を担う力”に期待して協力を惜しまない。高橋氏の「好きなんです」という言葉が、「この街や人が好き」というメッセージに聞こえてきた。

「学校の先生は異動や退職で替わるけれど、地域に住んでいる人は変わらない。そこをつなぐ手伝いを私たちができたらと考えています」と事務局の小島氏。

当時の校長の“地域に開かれた学校づくり”の主旨から、図書室の一角にある「地域職員室」を任された A.S.C.C。この場所に加えて今後は地域の中にも拠点を持てたらとも考えている。「たとえば午前中は未就園児の親子、昼は一人暮らしのお年寄り、放課後は部活や塾に行かない子どもたちなど、様々な世代が自由に集まれる場所をつくりだせたらいいな…」と夢を語ってくれた。

URL <http://youkosoascc.web.fc2.com/>

(“A.S.C.C のホームページ”で検索可能)

(お問合わせはアワーズへ)

編集発行

ほどがや市民活動センター (アワーズ)

〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川 1-2-1

Tel 045-334-6306 Fax 045-339-5120

E-mail ours@xe.catv-yokohama.ne.jp

Web Site <http://hodogaya-ours.jp>

様々な保土ヶ谷区内の情報を探しています。
センターの情報紙担当までおよせください。
次回の情報紙 O u r s は 11 月 1 日発行です。